

里地里山の保全・活用の取組における課題と技術的方策等

分類	(地域レベルでの取組基盤の整備)広域的な枠組みの整備
手法名	里山里海共生産業創出事業
主体	石川県
背景 (地域の課題)	石川県では、里山里海は、第一次産業が行われている農山漁村地域である。第一次産業全体が低迷している現在、県内の農山漁村の再生と、生物多様性をはじめとした里地里山・里海の多様な価値の維持保全を図り、自然共生型の暮らしを再構築していく必要がある。
手法/方策の詳細	<p>石川県では、里山里海は、人が適度に手を入れること自体がその保全につながることから、地域で暮らす住民の取組が何より重要であるとの観点から、住民が意欲的に里山里海の利用・保全に取り組んでいる地域の中から7つの地区を「先駆的里山保全地区」を選定し、地域住民が自発的に行う取組を重点的に支援している。</p> <p>「先駆的里山保全地区」においては、里山の住民による、里山の資源を活かしたビジネス(生業)の創出等により里山保全を持続的に行うことができるよう、利用・保全のしくみづくりを支援している。具体的には、現在7地区において、生き物と共生する農業の推進、里山里海の資源を活用した新たな産業の創出(農・商・工の連携)、グリーンツーリズム、エコツーリズムの推進等の目標を設定し、その達成に向けて、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の活性化に向けた計画策定 ・里山里海の利用・保全のための仕組みづくり ・地域の魅力や取組の映像化 ・里山景観の保全再生プランの策定 <p>等に取り組んでいる。</p>
手法・技術的視点	<ul style="list-style-type: none"> ・エコツーリズムなどの取組も新たな「生業」とみなし多様な活動を支援している。 ・地域の資源や既存の活動を基礎に目標を設定し、地域住民の主体的な活動を引き出し、支援する。

先駆的里山保全地区の選定

石川県

住民が里山里海の利用・保全に意欲的に取り組んでいる地域の中から「先駆的里山保全地区」を選定し、利用・保全の仕組みづくりなどを積極的に支援



参考資料

里なび研修会in石川 石川県環境部